

経過措置にて受験申請をお考えの方へ

(認定遺伝カウンセラー制度 経過措置についてのご案内 v2)

2009年11月16日

認定遺伝カウンセラー制度の制度規則第7条(1)の2)に相当する経過措置は、平成22年(2010年)をもって終了します(2008年1月29日付、認定制度委員会からの報告、平成16年度認定制度委員会報告書)。2010年の最終年の認定試験の受験にて、認定遺伝カウンセラーの資格取得を目指す経過措置の方は以下をご覧ください。

- 受験資格認定の申請書作成の際には、実際の試験日までの参加見込みの研修会も含めた研修時間数を計算し記載して下さい。研修時間が充足されている場合、仮受験認定がなされ、受験が可能です。但し試験前までに、実際に受講をした際の受講証明書を制度委員会事務局に送付することが必要です。
- 来年度の2月に開催される「遺伝医学セミナー入門コース」が認定研修会として認められました。研修時間は、この研修会の参加によって、A：基礎人類遺伝学 7時間、B：遺伝医学 3時間、C：遺伝カウンセリング 2時間、その他：0時間を得られます。詳しくは日本人類遺伝学会のHPを参照ください。
- 「認定遺伝カウンセラー制度規則第7条経過措置の申し合わせ」の第3条、2、3の条項に合致する方(以下)は、「減免に関する審査申請」(書式自由)とともに、関係する資料一式とともに受験資格申請書(gc 5-1-1)を提出して下さい。

第3条2 研修時間が不足している応募者について、大学院前期課程・後期課程、専門職大学院において、内容および1単位15時間と換算した受講時間が認定専門課程もしくは認定研修会と同等以上の教育を受けたと認定された場合は、必要研修時間を減免されることがある。減免時間の詳細は下記のとおりとする。

基礎人類遺伝学(120時間のうち最大60時間)

遺伝医学(45時間のうち最大20時間)

遺伝カウンセリング学(15時間、減免措置なし)

遺伝カウンセリング演習(75時間、減免措置なし)

遺伝医療と倫理(45時間のうち最大20時間)

遺伝医療と社会(15時間のうち最大5時間)

遺伝情報学(30時間のうち最大15時間)

ただし、減免時間は応募者が提出した資料(大学が発行した成績証明書、シラバス、その他講義内容が判断できる資料)をもとに委員会が算定する。

第3条3 課程によらず、遺伝カウンセラーの基礎教育に関連すると考えられる学位(論文博士制度など)を取得した者については、博士論文の内容を委員会が審査し、下記の

項目から一つを選んで減免を行なうことがある。

基礎人類遺伝学（120 時間のうち最大 60 時間）

遺伝医学（45 時間のうち最大 20 時間）

遺伝医療と倫理（45 時間のうち最大 20 時間）

遺伝医療と社会（15 時間のうち最大 5 時間）

遺伝情報学（30 時間のうち最大 15 時間）

- 研修時間数（遺伝カウンセリング演習、遺伝カウンセリング学を除く）が、試験日まで充足しないことが予測される場合には、認定遺伝カウンセラー養成大学院において、関連する科目を履修することによって時間数を充足することが可能です。その時間数については、以下の通りです。

認定制度委員会が認めた、認定養成課程で開講されている講義・演習の単位を修得した場合は、1 単位（講義 15 時間、実習 30 時間）と換算した受講時間に 3/4 を乗じて時間数を必要研修時間に充足できる

この際は、養成コース代表者に個別に連絡し相談して下さい。正式な各大学院での科目等履修生としての手続きが必要になり、受講の証明、成績等を受験審査の際に提出することになります。

注：科目等履修生の申請時期は各大学へお問い合わせください。2010 年の第 6 回認定試験の受験資格のためには 2010 年 4 月からの履修が該当しますが、各大学への履修申請手続きの時期は 2009 年度末（例：お茶の水女子大学では 2 月末）となりますので、前もっての申請が必要です。

- 今までに経過措置の受験資格申請をされて受験資格を有している方、また筆記試験のみの再試験が必要な方においても、その受験資格の有効期限は、2010 年までです。
- 現時点で、経過措置の認定研修会を全く受講していない場合、あるいは、上記のような申請によっても減免の認められていない「C:遺伝カウンセリング学」や「D:遺伝カウンセリング演習」の研修時間数が、試験日までの研修会のすべてに参加しても、充足しない場合は、来年度までに、受験資格を得ることは不可能です。認定遺伝カウンセラー養成課程のある大学院への進学をお勧めします。

その他、ご不明な点などありましたら以下の事務局にお問い合わせください。

認定遺伝カウンセラー制度委員会事務局
滝澤公子 takizawa.kimiko@ocha.ac.jp
川目 裕 kawame.hiroshi@ocha.ac.jp